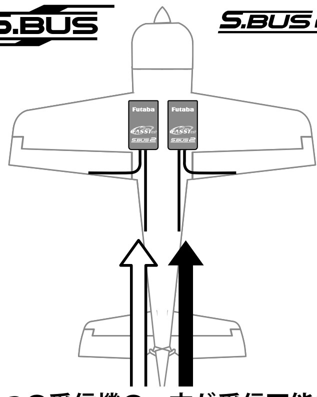
Futaba　1M23N37401

デュアル RX リンクシステム

FDLS-1

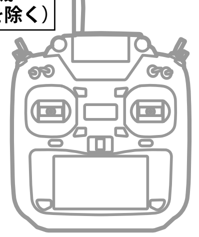
取扱説明書

S.BUS　S.BUS2

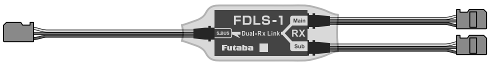


2 つの受信機の一方が受信不能になった場合正常な受信機へ自動的に切り替えるシステムです。

対応機種
S.BUS/S.BUS2 受信機（地上用を除く）



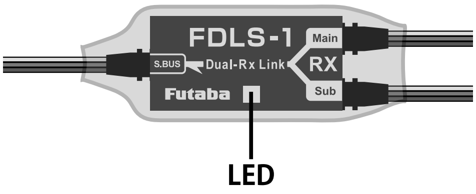
このたびはデュアル RX リンクシステム FDLS-1 をお買い上げいただきありがとうございます。本説明書をよく読んで正しい使い方により末永くお楽しみください。



＜ FDLS-1　仕様＞

用途：2 受信機切替機器
全長：240 mm　　重量：6.5 g
定格電圧：DC3.7 〜 7.4 V
（使用可能電圧範囲 3.5 〜 8.4 V）

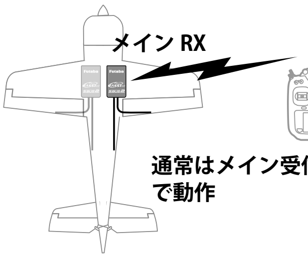
LED 表示



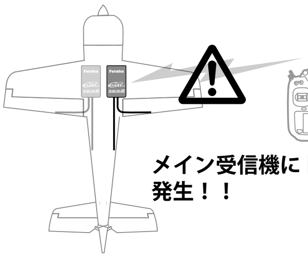
緑 1 回点滅 -- メイン受信機動作時
緑 2 回点滅 -- サブ受信機動作時
赤 -- 無信号時
緑 / 赤交互点滅 -- 異常時
（カスタマーサービスにお問合せください。）

機能

機体に搭載した 2 つの S.BUS 受信機のうちメイン受信機の受信状態が悪化した場合に自動的にもう一方の受信機に切り替えるシステムです。より安全に飛行を楽しむことができます。

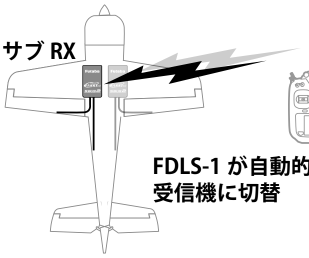


通常はメイン受信機で動作

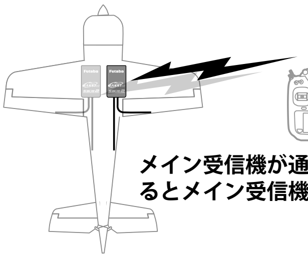


メイン受信機にトラブル発生！！

サブ RX



FDLS-1 が自動的にサブ受信機に切替



メイン受信機が通信回復するとメイン受信機に切替

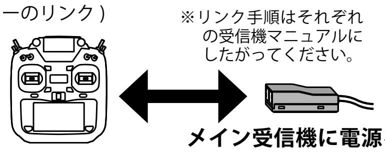
使用方法

1. 裏面接続図のように 2 つの受信機を機体に搭載します。
2. 送信機のデュアルレシーバー機能を使用して 2 つの受信機をリンクします。
デュアルレシーバー機能のないシステムの場合はそれぞれの受信機を順にリンクします。

送信機をリンクモードへ

(FASSTest 18CH の場合デュアルを選択してプライマリーのリンク)

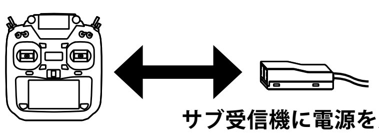
※リンク手順はそれぞれの受信機マニュアルにしたがってください。



メイン受信機に電源を入れてリンク

送信機をリンクモードへ

(FASSTest 18CH の場合デュアルを選択してセカンダリーのリンク)



サブ受信機に電源を入れてリンク

※デュアルレシーバー機能使用時はメイン受信機のみテレメトリー機能を使用できます。サブ受信機に切り替わった場合はテレメトリー表示が無効です。
デュアルレシーバーモード以外のシステムではテレメトリーを INH（無効）にしてください。

注意事項

⚠警告

コネクターの極性に注意する。

コネクターはしっかり差す。

■飛行、走行中にコネクターが抜けると、大変危険です。

防振対策を施し、燃料や水分がかからない位置に取り付ける。

■本製品には電子部品が使用されています。振動、衝撃、高温等に対する保護対策を施してください。

配線ケーブルは機体搭載時、引っ張られた状態ではなく多少余裕があるようにする。

■ケーブルが引っ張られた状態だと、振動により、配線切れやコネクター抜けにより、動作不良の恐れがあります。

必ず 2 つの受信機と使用する送信機でリンクする。

■ 2 つの受信機がリンクされていないと動作しません。（起動後は片側のリンクが外れても一方は正常動作を続けます。）

Futaba S.BUS/S.BUS2 システムのセットで使用する。

■ Futaba S.BUS/S.BUS2 システム以外では使用できません。

ESC から受信機電源を供給してはいけない。受信機電源供給タイプの ESC を使用する場合は ESC からの 3ch 配線の赤（+）コードを抜いて ESC から電源供給されないようにする。

■受信機 / サーボの電源は専用バッテリーを使用してください。

磁性体付近に搭載しない。

■磁性体に近いと正しく機能しない場合があります。

組立後は必ず動作検査を行う。

■検査が終わるまでは飛行・走行させないでください。

フライト前に正常動作中の FDLS-1 からメイン受信機の配線を抜きサブ受信機だけでもコントロールできるかを確認する。

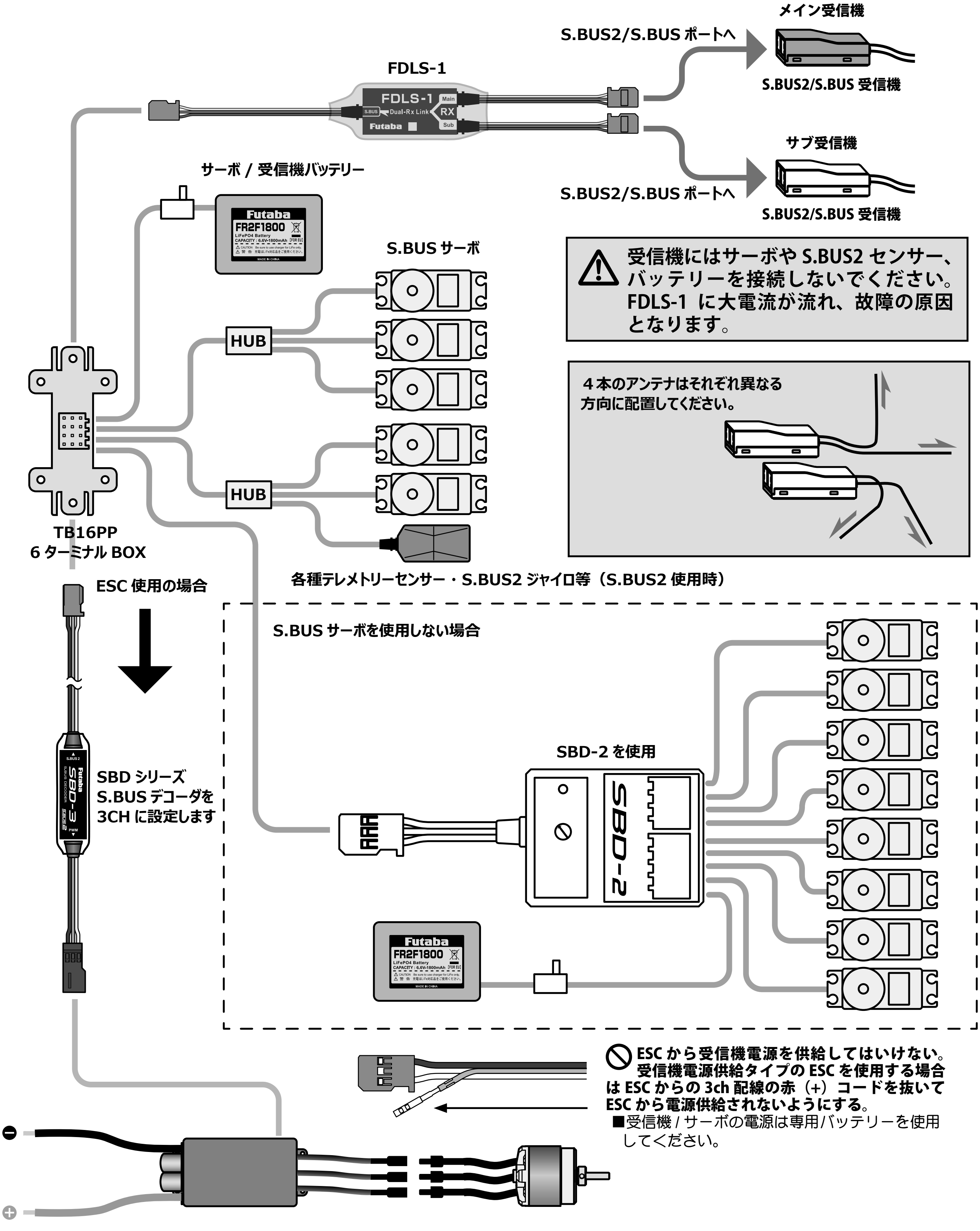
■ FDLS-1 が切替動作をするかの確認です。

ラジコン模型以外には、使用しない。

修理・アフターサービス、プロポに関するお問い合わせは弊社ラジコンカスタマーサービスへどうぞ

■双葉電子工業（株）ラジコンカスタマーサービス
〒 299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080
TEL.(0475)32-4395

接続例



双葉電子工業株式会社 ホビーラジコン事業センター・営業部
〒 299-4395 千葉県長生郡長生村藪塚 1080　 TEL:0475-32-6111　FAX:0475-32-2915
©FUTABA CORPORATION　2021 年 4 月　第 1 版